

平成 23 年度 (助)福島県体育協会 「東日本大震災復興」 事業
がんばろう！ ふくしま！
地域スポーツ指導者養成・審判講習会、昇段・昇級試験 事業

3月11日 東日本大震災に際し、福島県は大震災と原発被害をまともにうけ、長期に亘る被害を受けています。「東日本大震災復興」事業として、地域スポーツ指導者養成事業を伊達市に於いて開催いたしました。

開催に際し堀田会長から、1281年閏7月1日 元兵が博多に来襲の話。臨済僧無学祖元が「春夏の間、博多に兵乱起こらん、妄想する勿れ」と教え、【莫妄想】の三字を大書して執権時宗に与えた。執権北条時宗「大事既に到来せり」「如何にしてこれを回避するや」【喝】。肇国以来の国難を排除した【莫妄想】が、日本を救ったであることを話して戴きました。また、来賓に前衆議院議員 亀岡偉民先生（秘書）をお招きし、お祝いの言葉と東日本大震災に対しての活動を話して頂きました（当日は、国際原子力機関（IAEA）、チェリノブイリに視察中）。

当協会理事の加藤和裕工学博士からは、「原子力の原点」について分かり易く話を頂き、講習会に移る。

日 程 平成 23 年 7 月 3 日（日） 10時～
会 場 伊達体育館 剣道場
主 催 福島県スポーツチャンバラ協会
参加者 子供 14人、大人 11人、役員 6人 計 31名
来 賓 亀岡偉民先生（秘書）

